

令和5年度 一般入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 11

千葉県立千城台高等学校 全日制の課程 普通科

1 期待する生徒像

本校への入学の意志と高校生活への意欲が明確で、人物が優れ、かつ次のアまたはイのいずれかに該当する生徒

ア 学習成績が特に優れていること。

イ 学習成績が優れ、特別活動・部活動等に顕著な実績を持ち、本校入学後もそれを生かした活動を行う意志のあること。

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 学校設定検査 (面接)	受検者6名・評価者3名の集団面接 検査時間：1グループ10分程度

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査 [500点満点]

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科(各教科100点満点)の合計500点満点で評価する。

(2) 調査書 [165点満点]

アの数値にエについて加点(上限30点)したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=1$ を乗じた数値で評価する。 評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	各学年において欠席数が30日以上ある場合は、審議の対象とする。
ウ 行動の記録	○が2個以下の場合は、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録、 部活動の記録、 及び特記事項	生徒会活動、部活動、その他の活動の記録について加点する。 ・生徒会活動(生徒会長8点、副会長・書記・会計6点として8点満点で加点する。) ・部活動の部長(6点満点で加点する。) ・部活動の実績(県大会上位・関東大会出場を10点、県大会出場を8点、市郡大会上位を6点として10点満点で加点する。) ・顕著な資格等(6点満点で加点する。)
オ 総合所見	総合的に判定する際の参考とする。

(3) 学校設定検査（面接） [15点満点]

3名の評価者が、次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a(優れている)・b(標準的である)・c(問題がある)の3段階で評価する。3名の評価者による、評価項目ごとの評価の組合せ(a a a～c c c)で得点化する。

a c c、b c c、c c cの評価の組合せがある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 志望動機	志望の動機が明確である。
イ 高校生活への意欲	高校生活に対する目標・意識が明確である。 高校生活(学習・部活動等)に意欲的に取り組もうとしている。
ウ 質問に対する応答	質問内容を的確に理解し、わかりやすく適切に回答することができる。 中学校時代に頑張ったことや将来の進路希望、時事等について、明確に回答することができる。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

「学力検査の得点」、「調査書の得点」及び「学校設定試験（面接）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、募集人員までを入学許可候補者とする。

<総得点の満点の内訳>

学力検査の得点	調査書の得点		学校設定検査の得点	総得点
	評定 (K=1)	加点	面接	
500点	135点	30点	15点	680点

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはない。

5 その他

過年度卒業者については、学校設定検査終了後、別途個人面談を行う。